



発行: 2020年3月25日  
(株)長谷工総合研究所(TEL)03-5439-5353

### 暮らしから考える

## HOUSING 未来予想

・青森大学副学長 教授・エッセイスト・ジャーナリスト  
見城美枝子



## 2019年の着工戸数

全国における新設住宅着工戸数は90万5,123戸、前年比4.0%減となり、3年連続で前年を下回った。全国における住宅着工戸数は2009年以降、11年連続で100万戸を下回る状況が継続している。利用関係別では、持家、分譲住宅は前年を上回ったものの、貸家、賃貸住宅は前年を大きく下回った。都道府県別の着工戸数は、47都道府県のうち前年を上回ったのは17府県、前年を下回ったのは30都道府県。

### DATA FILE データファイル

## 2018年住生活総合調査(速報集計)結果

住宅に対する不満率は20年間で半減

### 変わる街探検隊

第164回

## 東武東上線「和光市」駅周辺地域(埼玉県和光市)

都心へのアクセスの良さで注目が集まる和光市

和光市唯一の鉄道駅「和光市」駅は、東武東上線、東京メトロ有楽町線・副都心線の3路線が通り、都心へのアクセスの良さは埼玉県内で群を抜いている。同駅の南口側は区画整理が行われ、銀行や商業ビルが立地。駅直結の「EQUiA PREMIE和光」が昨年12月の駅ナカエリアの先行オープンに続き、今年3月に駅ビルエリア(1~3階)がグランドオープン。6月には4~7階の「和光市東武ホテル」も開業予定。駅北口側も駅前広場の設置、商業施設の建設、公園や道路整備の計画もあり市の今後が注目される。



「和光市」駅に直結する「EQUiA PREMIE和光」

国土交通省によると、住宅に対する不満率は20年間でほぼ半減、一方、2013年の前回調査まで減少していた居住環境に関する不満率は今回微増に。最近5年間に持家へ住み替えた世帯のほぼ半数が新築住宅を取得。今後に関しては約20%が「できれば住み替えたい」と要望。今後の持家への住み替え方法は、持家世帯、借家世帯共に住み替え先は新築住宅が減少し、中古住宅が増加している。持家世帯のリフォーム意向は10.7%に上昇。

### 寄稿 都市を考える「インフラ都市論」 Vol.56

## 江戸のインフラが21世紀の東京を守る

日本堤と隅田堤

・特定非営利活動法人日本水フォーラム 事務局長 竹村 公太郎

徳川家康の都市造りは利根川東遷工事、次いで荒川の制御。荒川の下流部は隅田川であり、隅田川の洪水制御が鍵に。幕府の命で全国の諸藩大名が堤防を建設、国内堤防の99%は江戸時代に建造されたものである。隅田川西側の江戸市街は拡大を続けたが、火災を機に隅田川に橋が架かり左岸も江戸市内に。隅田堤から荒川堤、熊谷堤へと一連の堤防が建設され、日本堤と一連の隅田堤で囲む一帯が都市防災のための洪水調節ダムとなる。江戸時代の荒川の河川空間を利用して造られた遊水池の彩湖、彩湖が昨秋の台風19号による出水被害を防いだ。



首都圏		2020年 マンション市場動向		近畿圏	
新規供給戸数	1,488戸	(前年同月比)△35.7%	▲	新規供給戸数	1,035戸
初月販売率	59.3%	(前年同月比)△6.2ポイント	▲	初月販売率	75.3%
平均価格	6,536万円	(前月比)△21.8%	▲	平均価格	3,370万円
分譲㎡単価[3.3㎡単価]	974千円[3,220千円]	(前月比)△22.8%	▲	分譲㎡単価[3.3㎡単価]	671千円[2,219千円]
2月		(前月比)△19.2%		(前年同月比)△21.6%	
(前月比)△6.7% ▲		(前年同月比)△0.5ポイント		(前月比)△22.8%	